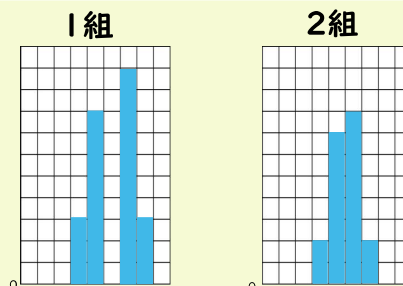


複数の事象や考え方を比較する（小学校第6学年）



右のグラフは、6年1組と2組の、長縄の8の字とびのとんだ回数を、ヒストグラムに表したものです。これを見て、1組と2組のちらばりの様子の特徴をいしましょう。



度数の最も多い階級は1組の方が**2組よりも**右側にあるな。



2組は**1組と比べて**、分布が真ん中付近に集まっているよ。



複数の事象や考え方を比較する（中学校第1学年）



方程式 $\frac{1}{4}x = \frac{1}{6}x + 1$ の解き方を考えます。

解き方1

$$\begin{aligned}\frac{1}{4}x &= \frac{1}{6}x + 1 \\ \frac{1}{4}x - \frac{1}{6}x &= 1 \\ \frac{3}{12}x - \frac{2}{12}x &= 1\end{aligned}$$

解き方2

$$\begin{aligned}\frac{1}{4}x &= \frac{1}{6}x + 1 \\ \text{両辺に12をかけて} \\ \frac{1}{4}x \times 12 &= \left(\frac{1}{6}x + 1\right) \times 12 \\ 3x &= 2x + 12\end{aligned}$$

今日は、みなさんから2つの解き方が出してきました。
解き方2の良いところは何ですか。

解き方1は移項したあと通分して解いてるけど、
解き方2は最初に整数にしてから解いているから、
解き方1に比べると間違えずに解けることが良いところだと思う。

